



☆ 東日本大震災孤児・遺児支援

デイズニーランド招待

震災で孤児・遺児となった石巻市在住の子ども達が少しでも癒されることを願い、楽しい夏の思い出をと企画実行いたしました。貸切バスにて保護者の方あわせて20名の参加で無事終えることができました。

○ 東京デイズニー

ランドツアー

バスの中で
「おはようございます」「宜しくお願ひします！」

7月22日(月) 早朝、石巻駅前の指定の待ち合わせ場所に、保護者に付き添われて、緊張の面持ちながら、子ども達が徐々に集まってきました。心配していた天気もアウトドア活動には最適ともいえる曇り空に留まってくれました。総勢20名、子ども達の期待とワクワクを乗せて、貸切バスは定刻通りに石巻を出発し、遠路東京デイズニーランドを目指しました。車内では、まず、現地からの1名を含む3名のボランティアスタッフの自己紹介、今回の旅の注意事項等事務的なお知らせの後、おや

愛すれば愛するほど
あなたが体験するほど
愛は増大します

つとお小遣いを配りました。車内でスムーズにこれらを子ども達に配布出来るようにと、事前に協会本部で、ボランティアスタッフがひとつひとつ丁寧に分けにし、名前を書くなどして準備を致しました。おやつ等が配布されると、若干硬かった子ども達の表情にも笑顔が広がり、緊張が一気に溶けだしたようでした。その後子ども達からも夫々、簡単な自己紹介をして貰いましたが、中には、部活動の事や趣味、また「救護士になりたい」「サッカー選手に」等々、将来の夢を話してくる子ども達もいました。道中最後のトイレ休憩の後、子ども達のデイズニー気分を更に盛り上げる為に、デイズニーグッズが漏れ無く貰えるジャンケンゲーム

を実施しました。勝ち残った人から好きなグッズを選択できるので、子ども達のジャンケンにも気合が入ります。ジャンケンをする度に、彼方此方から歓喜の声や悔しさの雄叫び(?)が上がっていました。

周囲に徐々に高層ビルの数が増え、東京スカイツリーが姿を現すと、だいぶ子ども達のワクワク度は更に上がったようでした。程なくして、デイズニーランドのランドマーク、シンデレラ城が視界に飛び込んできた時には、子ども達の興奮も最高潮に。バスの窓に張り付くようにして、シンデレラ城の姿を追っていました。そして無事、定刻通りに、デイズニーランドに程近いアンバサダーホテルに到着。

早くから子ども達の到着を待っていた、沢山のボランティアスタッフが、笑顔で迎えてくれました。到着してすぐ、寸暇を惜しんでボランティアスタッフと共にデイズニーランドに移動です。

ランド内で

ランド内では、各グループに別れて行動しましたが、絶叫アトラクションに乗りたいたいという子ども達が多く、一部大きなグループとなって、真っ先に人気のアトラ



ミニニーとハイポーズ

クションを目指します。夏休みとあって、かなり混雑していましたが、子ども達同志で、あまり待たずにアトラクションに乗る為の情報交換する等して、人気のアトラクションに2回も乗ったという子ども達もいました。デイズニーケース付きの、色々な味のポップコーンを首からさげて歩いたり、大きなリボンのカチューシャをつけたり、ターバンや大きな刀等を身につけ海賊ごっこをしたり、皆は思い思いにファンタジーワールドに溶け込んでいるようでした。子ども同士、また、ボランティアスタッフと共に、次のアトラクションを考えたり、笑ったり、絶叫ライド気分をシェアしたり、お菓子を分け合ったりと、猛暑に負けずに、夫々が和気藹々と楽しんでいるようでした。

今回のディズニールンドの旅を、より効率的にそして安全に楽しんでもらえるようにと、本部スタッフは早くから、綿密に計画、準備がされてきました。其れらの丁寧な計画を元に、ランドでは夫々ボランティアスタッフや、パレードの為の場所取り、人気のアトラクションへの優先。パスの確保、安全安心のアテンド等、手分けをして行動しました。

そんな、ボランティアスタッフの思いや行動は、今回、共に過ごした子ども達の笑顔に反映されていたように思います。

あつという間の1泊二日間の旅。沢山のお土産と笑顔と共に、そして、ちよつと名残惜しそうに帰りのバスに乗り込む子ども達。出発したバスの窓から、姿が見えなくなるまで、ずっと手を振ってくれた子ども達。子ども達のこれからの毎日が、この旅で私達に見せてくれたような、沢山の笑顔に満たされますように。

○ メチャ楽しかった！

私は、ネパールからの男子と一緒にいった時以来の、ディズニールンドでした。今回は9歳の男の子で3度目とのことです。

自分が乗りたい乗り物を選んでもらい、一日目7種類、2日目3種類乗りました。

水分補給と体調を気遣いながら自由

に行動してもらいました。楽しんでくれるように、良い思い出になって欲しいと願いました。

最後にディズニールンドは、どうだったと感想を聞きましたら「メチャ楽しかった」と笑顔で返してくれました。とても嬉しい言葉でした。



笑顔がいっぱい

○ 4歳の孤児と

今回、お世話させてもらう子どもさんは、四歳ということだから無理をさせないようところがけようねとボランティア同士で確認し合いながらお迎えのバスがつくのをまつておりました。

バスから元氣よく飛び降りてきた子は、四歳にしては体格の良い女の子でした。挨拶をかわし、いざ、スタートしたのでしたが、むずがりだしてしまい、なんでも「いや、いや」の連発でした。

関東におられる親戚の方も合流され、いろいろなだめてくださいましたが、どうにもご機嫌斜めで行きつ

戻りつの果て、座りこんでしまいました。

おばあちゃんからは「熱をだした後なので気分がすぐれないのかも、ホテルに帰った方がいいかも」と心配そうにおっしゃられたので、体のことは何より一番とおっしゃる通りにゲート近くで待機されていたおじいちゃんの所へと向かいました。おじいちゃんの姿を見るとおじいちゃんとなら行くという事なので再び催し場へと向かう事となりました。どうなる事かと思っていましたので、内心ホッとしました。

おじいちゃんとダンボちゃんに乗り、その楽しさに触れ、次は回転木馬に乗りようやくご機嫌が戻りました。幼な心に、戸惑いや落胆があったでしょうに、その心を推しはかってあげられず申し訳なかったです。徐々に仲良しになってくれ、手をつないでくれたり抱っこしたりするようになりました。

翌日は、積極的に4つの乗り物に乗り、乗り物の順番もちゃんと待つことができました。特に、世界中のお人形さんが軽快な音楽とともに美しい世界を創り出す『イツツ・ア・スモールワールド』は、眼を輝かせて喜んでくれました。

見送りのときには「行こう」と言ってくれました。おばあちゃん達とは、東北人の方言交じりでお話しさせてもらい故郷を感じさせてもらいました。腰が悪くてコルセットをつ

けてそれでもお孫さんを楽しませてあげたい、ただその一念とお見受けしました。お孫さんの親代わりになって育てて行かれるお二人に想いを馳せ、どうか、すくすく育つてくださいますようにと願わずにはいられませんでした。

○ ミッキー大好き

23日の朝食は宿泊のアンバサダーホテルのレストラン「シェフミッキー」でバイキング。食事中ミッキー・ミニ・ドナルド・デイジーの4人がテーブルを回ってきてくれて一緒に記念写真を撮りました。

園内でもなかなか会えない4人に近くで会える絶好のチャンスに大人も子どもも大興奮で抱きついたり、携帯電話にマジックでサインをしてもらったり、皆様とつてもご機嫌でした。朝食後すぐにディズニールンドへ。お目当ての乗り物へグループ別行動。お土産を買う時も真剣、いくつものお店を回って、たくさん購入していました。

別れの時、バスの中から手を振り涙ぐむ参加者の方々。ひと時でも夢の世界で楽しんでいただいた、この思い出を胸に、明日からも頑張っていたきたい、とそう思いました。

○ お礼のお便りを頂きました

前略先日は大変お世話になりました。本当に至れり尽くせりの対応でとても楽しい時間を過ごすことが出来ました。Kにとっても夏休みの思い出として最高の二日間となりました。

誠にありがとうございました。

(R・H)

・・・先日の22日、23日の一泊二日のドイツニーランド行きは、いろいろなことを忘れて、とても楽しく過ごせた二日間でした。スタッフの皆さんには暑い中色々手配していただき感謝にたえません。

(K・T)

お元気ですか？ドイツニーランドに招待してくれてありがとうございます。バスの中のじゃんけん大会、楽しかったです！ホテルもきれいでのりたかったアトラクションにも乗れました。

私は今回招待された事絶対忘れません。

(M・K)

この度は本当にありがとうございます。孫にとっても私にとっても久しぶりの楽しい二日間でした。あの津波で大切な娘を流され、孫と死ぬ事ばかり思っておりましたが、今回の皆様のお陰で生きる力が湧いてきました。本当に本当にありがとうございます。感謝でいっぱいでした。

す。思い出の写真まで送って戴き誠にありがとうございます。

あの二日間の良き日を胸に力いっぱい生きて行きます。本当にありがとうございます。

(S・K)

一部紹介させて頂きましたが、皆様からお手紙やお電話でお喜びの声や感謝のお言葉を頂きました。

子どもさん達が心から喜んで楽しんでいただけましたこと、又その様子をつも一緒に世話して下さっている親族の方がどんなに嬉しい心で受け止めて下さったか、嬉しい心を見せていただけてボランティア冥利に尽きると思えました。

普段どれほど心砕かれ孤児・遺児を育てていられるか子ども達の喜んでいる様子を見ているお姿に心を見させて頂きました。

○ テレビであの子が

震災を追って・・・の番組で、ドイツニーランドで「メチャ楽しい」と言ってくれたK君がテレビに映っていました。思わずみんなに連絡しあひテレビにくぎづけになりました。一緒に過ごしたのは一泊二日でしたのに、とても嬉しいテレビでの再会でした。

☆ 天災の中で

震災から二年の歳月が過ぎました。今年は大雨が続けている為、避難を呼びかける地方でもありました。

テレビで、大雨の為、家が流されてるのを見てあの津波のことを思い出し、心が折れそうになりました。

自然の怖さを改めて思い知りました。震災では今なお、仮設住宅に住んでいる方々がいらつしやること、またお父さん・お母さんを亡くした子どもがいることを忘れてはいけません。そしてその方々が元気になれる日が来ることを願っています。

先日、石巻の方々とドイツニーランドに参加させて頂きました。

お父さん・お母さんを亡くされた子どもさんです。

私はその子ども達とどう接したらいいのか迷いましたが、どの子も元気な表情でニコニコと話をしてくれました。

一緒に手を繋いだり、「ゲームをしよう」と誘ってくれ遊びました。雨が降ってきた時に「ぬれちゃうよ傘に入ったら」と入れてくれました。優しい心に触れさせて頂きました。

みんな前向きに生きているのだと思ひ、自分の今とを重さねて見ると何か恥ずかしくなり自分は何ができるのだろうかと思いました。

この二日間子ども達の優しさ、笑顔に触れることが出来ありがとうございます。

子ども達がこれから前を向いて元気に過ごして欲しいと心から思いました。

☆ バザーを体験して

7月7日に町田のターミナルプラザの会場でバザーをさせて頂きました。猛暑の中、たくさんの方が見に来られていました。

10時のスタートでしたが、9時30分頃に商品を広げ、準備をしていると、すでに値段交渉を始める方などもいられて、対応に忙しくなり、荷物を一緒に運んでくれた主人もスタート時、売り場を手伝ってくれたので助かりました。

姉と無我夢中で水分補給も忘れて、気が付くとお昼になっていました。初めての事で、売れなかつたらどうしようとか不安もありましたが、終わって見ると思っていた以上に売上もありホッとしました。

思い立ってから、1年がかりで実現したバザーでしたが、思い切ってやって良かったです。

夢中の中、自分自身の心が喜んでいることを実感出来、楽しくやれた事が何より嬉しかったです。



値段交渉にも熱が入ります。

時を経て

二年半過ぎた東北大震災で多くの方が亡くなり、その人に繋がる何十倍の人がその日から前に進めない。みんなに思いがあっても心があっても進めない。支え合うべき家族が支え合う地域がなくなっただけで、どうして前に進むのだろう。何年経っても元には戻らない。そんな中で踏ん切りをつけて前に進むしかないと話していた男性。奥さんと子ども二人を亡くし、二年半過ぎてやっと前に進むしかないと思えるようになったお心。亡くなった我が子を傍らに感じたとか、見たとか。自分を責めていたけれどそれでも自分の心を開いてやっと立ち直ろうとしている人達。どうして、と空回りする思いの中で一人一人が進もうと模索している。生きていることだけで心が精一杯。悲しいことは悲しいけれど、辛いことは辛いけれどデイズニールランドに招待した子ども達がメチャ楽しいと思ってくれたこと、前に進もうと思っただけで参加下さったこと嬉しくて、そしてありがたく思っております。

○ 成瀬台祭り

7月27日 28日

今年も某商店の方から大きな段ボール2箱のご寄付をいただきました。ありがとうございます。今年はずいぶん暑いのに、多くの方で開始早々ごったがえしました。4回目の出店で、覚えていただく方々が、多くいらつしやることに感謝いたしました。大学生2名ボランティアの参加があり心から嬉しく思いました。昨年より規模を縮小しての開催でしたが、雨が降って早く終了してしまいましたが、お陰さまで2日間236,533円の売り上げがありました。ありがとうございます。

○ 杉山神社祭りでのバザー

8月31日(土) つくし野の杉山神社の祭りのバザーに参加いたしました。大学生2名もお手伝いください、155,230円の売り上げがありました。多くの方のふれあいも楽しみでした。

バザー日程

- 10月13日(日) 町田福祉園
- 10月19日(土) 金井商店会
- 10月27日(日) 第五小学校
- 12月9日(日) ぼっぼ町田

○ “共に助け合いたい”それが私たちの願いです。ご協力、よろしく願いいたします。

○ 支援金振込先	郵便口座	口座名	特定非営利活動法人エル・エンジェル	記号	10290	口座番号	68107191
	ゆうちょ銀行	口座名	特定非営利活動法人エル・エンジェル				
	店名 (028)	店番 (028)	普通預金	口座番号		6810719	
	三菱東京UFJ銀行	口座名	特定非営利活動法人エル・エンジェル	国際ボランティア協会			
	海老名支店 (409)	普通預金	口座番号			0966597	

☆ ネパール旅行日程

11月2日(金)	羽田	00時20分発
11月10日(日)	成田	06時15分着
	福岡	08時00分着

○ エル・エンジェル校技術大会予定

幼稚園	71名	折り紙
1・2年生	男・女 48名	絵・工作
3・4年生	男・女 48名	粘土
5・6年生	男・女 68名	数独
7年生	男・女 40名	絵画
8・9・10年生	男 53名	プラモデル
	女 47名	押花

○ ゴルメスワリー校訪問

5年生	修学旅行	17名
-----	------	-----

○ ドリケル校訪問

61名

多くのボランティアさんが必要です。ご参加頂けますよう宜しくお願い致します。

編集後記

今年の夏の連日の猛暑、皆様はいかがお過ごしになりましたでしょうか？秋の訪れが待ち遠しい毎日です。石巻の子ども達は猛暑にもめげず、東京デイズニールランドで思い切り楽しんで、笑顔いっぱいでした。楽しい思い出とおみやげを一杯乗せて、帰路につきました。これからも笑顔ですこやかに過ごされるように願っています。(T・S)